

地域再生計画の認定を受け実施した「川と海が輝く鈴鹿快適環境計画」の目標達成状況及び評価について

鈴鹿市では、生活排水処理対策を市街化区域と将来市街化が想定される区域を公共下水道、農業振興地域の中の17地区を農業集落排水、その他の区域を合併処理浄化槽(個別設置型)の3方式により取り組んでいます。

水環境の向上等を図り、快適で人が集まる元気な街、美しい川と海のある実り豊かな街の創出を目指すには、生活排水処理施設整備を進め、次世代に引き継いでいく必要があります。

そのため汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道及び浄化槽(個人設置型)の汚水処理施設整備を実施しました。

事業期間 平成17年度～21年度

鈴鹿川



白子港



事業計画における目標

目標1 汚水処理施設の整備の促進

汚水処理人口普及率を平成16年度末の74.3%から平成21年度77.5%に向上させる。

平成16年度末	汚水処理人口140,924人／189,640人(住基人口)・・・74.3%
平成21年度末	汚水処理人口149,269人／192,702人(住基人口)・・・77.5%

目標2 主要河川(安楽川、鈴鹿川、金沢川、中ノ川)の水質について下表の環境基準値を達成、維持する。

環境基本法に基づく環境基準値(BOD)			
安楽川	鈴鹿川	中ノ川	金沢川
1mg/L以下	2mg/L以下	3mg/L以下	5mg/L以下

平成21年度末における目標達成状況

目標1 汚水処理人口普及率

平成21年度末 汚水処理人口168,789人／194,313人(住基人口)・・・86.9%

目標2 主要河川の水質

BOD(平成21年度、年4回測定における75%値)			
安楽川	鈴鹿川	中ノ川	金沢川
0.6mg/L	1.0mg/L	1.1mg/L	2.5mg/L
調査場所			
和泉橋	第二頭首口	徳居橋下流	金沢橋

◇ 各主要河川の水質について、目標を達成しています。

目標の達成状況に係る評価について

事務事業評価及び施策評価システムにより行い、施策評価システムについてはホームページで公表しています。

下記アドレスを指定してご覧ください。

浄化槽(合併処理浄化槽設置整備事業)・・・家庭から排出される水環境の保全

http://www.city.suzuka.lg.jp/kouhou/gyosei/plan/hyoka_h22/2010032.pdf

公共下水道(公共下水道(汚水)排水施設整備事業・・・公共下水道(汚水)の整備促進

http://www.city.suzuka.lg.jp/kouhou/gyosei/plan/hyoka_h22/2010033.pdf

事務担当 公共下水道・・・下水管理課 管理グループ
浄化槽 ……環境政策課 総務グループ

電話 059-382-7641 ファクシミリ 059-384-3938
電話 059-382-9014 ファクシミリ 059-382-2214